

駒澤大学名誉教授の会 講演会

『禅 仏教の人生観にならう』

東日本大震災に遭って、人並みに私も己れの人生を痛切に顧みるようになりました。

「人間のいのちは死なない、他の世界に行くだけだ」(金子兜太語)、「死者はいなくなったのではなく、死者となって存在している。生者には必ず死者と『出会い直す』時がくる」

「死者とともに生きる(中島岳志語)、「人の生涯は死によっておわらない。

生きた人の息づかいは、時を経てよみがえる」(加藤登紀子語)などの言論は私も同感です。

「仏道をならうというのは自己をならうなり」と示す道元禅師の禅仏教に照らし合せて、私の人生観はどういうことになるのか、最近の私の考えをお話しさせて頂き、皆様方のご教示を仰ぎたく存じます。

日時 2018年7月3日(火) 14:00~15:30

会場 駒澤大学

120周年アカデミーホール(深沢キャンパス)

講師 駒澤大学総長

駒澤大学名誉教授

池田 魯参 先生



参加費 無料

主催 駒澤大学名誉教授の会

● お問い合わせ

駒澤大学総務部広報課

TEL 03-3418-9828

【駒澤大学深沢キャンパス】 世田谷区深沢 6-8-18

駒沢キャンパスより徒歩 5分

〈電車〉東急田園都市線駒沢大学駅下車 徒歩 15分

〈バス〉東急バス 駒大深沢キャンパス前下車 徒歩 1分

